東京歯科大学同窓会会報

2004年8月　341

東京歯科大学同窓会会報　第341号

目　　次

巻 頭 言……1
お知らせ……2～3
VOICE ……4
理事会のうごき……5～6
学　　術……7～9
母校だより……9～10
父兄会だより……11～12
支部のうごき……12～17
クラス会だより……18～20
OB会・グループ・サークルだより ……21
すいどうばし……22
庶務日誌……23
逝去会員・追悼……24～25
へんしゅうこうき……26

（表紙　野村　淳）

今 は 昔　卒業アルバム・私のアルバムから　七十九期会　(昭和49年卒)

私たち「七十九期会」も昭和49年３月に水道橋校舎の中央ホールにて，卒業証書を授与されてから30年の月日が流れました。その間，10数回のクラス会を行い，今年の７月18日，副主任として大変お世話になった腰原，一色両先生をお招きし，また，６月より学長にご就任された金子教授にもご臨席賜り，家族の参加者を含めて80数名が出席し，盛大のうちに卒業30周年のクラス会を開催しました。また，同級生の山口朗君が今年の４月，長崎大学の教授から東京医科歯科大学の教授に就任されたお祝いの講演会を同時に行いました。

思い起こせば，６年生時に，登院器材の問題で大学側と団体交渉を行ったり，大学にとっては，いろいろもの騒がせな学年だったと思いますが，今となってはとても懐かしい思いです。しかし，このことがクラスの結束を強くし，卒業生全員が国家試験合格に結びついたのかもしれません。

同級生のお子さんも，２，３，４代目として母校東京歯科大学を卒業されたり，在学されている方々も多いと思います。私たちも現実にはそろそろ「還暦」を意識する年齢になりました。しかし，今，歯科界も試練の時です。東京歯科大学も新学長の基改革に意欲的です。私たちも歯科界のため，次世代のためにも，また，東京歯科大学のために，もう少しがんばりましょう。

最後になりましたが，人生半ばで無念にもご逝去された荒木　稔君，寺崎登之君，尾形　剛君，滝沢　正裕君のご冥福を心よりお祈りいたします。

なお，次回のクラス会は，太田君のお世話で静岡にて開催することになりました。大勢の参加を期待しております。

（佐藤春海 記）

巻　頭　言

困った時の同窓会

副会長
大　友　　好

東京地域支部連合会北多摩支部（会員数約150名）のスローガンです。同じ母校で育った人々は困った時，お互いに助け合う，相互扶助の精神が基本であり，困った時に役立つ同窓会を目標としています。「誠」の精神です。

第５次天野執行部は本年１月１日にスタートしました。天野会長の目標は会員の負担を軽減しつつ同窓会の更なる発展，効率的な運営，財政基盤の安定，会員相互の親睦，そして温かい支部組織の確立です。相互扶助の精神が共通しています。

平成14年度から会費は10%削減しました。「入るを量りて出づるを為す」収入を計算して，それに応じた支出をする。当然，支出も10%削減です。評議員数の削減，会場変更，そして「まず隗より始めよ」，役員，各種委員会委員の食事代の削除等で対応しています。委員の方々には「武士は喰わぬど高楊枝」で執行部のシンクタンクとしてご協力いただいています。同窓会は温かい人間関係と冷たい経済原則が矛盾しながら同居しています。冷たい部分についてもご理解をお願いいたします。

２月２日，日歯連盟が政治資金規制法違反の疑いで東京地検特捜部の強制捜査を受け，その後日歯の中医協関連の贈収賄事件に発展しました。司直の断が下っていませんので詳細はわかりません。理事としての忠実義務を遂行し，会員のため，会のために従来からの医科，歯科格差の是正のため，寝食を忘れ，滅私奉公，そして八面六臂の活躍にお礼申し上げます。残念ながら，この経過の一部が社会通則上不法行為と疑われました。ご本人は断腸の思いと察します。ご健康と青天白日を衷心より祈念いたします。

臼田日歯会長の辞任に伴い５月21日，日歯代議員会で役員補欠選挙が行われ，井堂孝純氏が新会長に当選，「大同団結し，会員と共に最重要課題である日本歯科医師会の再生のために全力を尽くしていくべきである」と所信表明が行われました。同窓会関係では，清藤勇也氏が副会長，池田　漠氏が監事に当選，会長指名で矢崎秀昭常務理事，村居正雄常務理事，上野　光理事が就任いたしました。ご健康とご活躍を祈念いたします。

100年の歴史の中で，日本歯科医師会は未曾有の危機に直面しています。日歯役員と共に相互扶助の精神を発揮し，失墜した信頼の回復と組織の再生に協力し，日歯６万の会員と共に小異を捨てて大同を取り，危急の時は互いに助け合う事をお願いいたします。

「同舟　相救う」

お　知　ら　せ

理事会より

●東京歯科大学同窓会常任理事（会計担当）

佐藤　晃一（新任・昭和42年卒）

任期：平成16年６月16日から平成17年12月31日まで

●役員職務分担変更

池田　　漠（副会長・専務理事から副会長へ）

安藤　三男（常任理事から専務理事へ）

●情報部委員会委員追加

情報部委員会委員　川崎由希子（平成元年卒）

同窓会事業・行事

●平成16年度東京歯科大学同窓会評議員会・定時総会

と　き　　平成16年11月20日（土）

ところ　　如水会館（千代田区一ツ橋２丁目）

●ＴＤＣ卒後研修セミナー2004プログラム

臨床実技セミナー

No.4「旧義歯から学ぶ」　　９月12日(日)

卒研フォーラム

No.5「かかりつけ歯科医として患者との繋がりを考える」　　９月26日(日)

ベーシックセミナー

「生涯を見据えた診断と治療計画の立案」

No.6「歯の喪失リスクを読む」　　10月17日(日)

No.7「歯はどこまで救えるか！」　　11月７日(日)

地域支部連合・支部関係

●支部長交替

平成16年５月29日付交替

福井県支部　　前田　　昇 氏（43卒）

前支部長　　三宅　淳一 氏（32卒）

平成16年７月１日付交替

広島県支部　　高橋潤一郎 氏（42卒）

前支部長　　野村　　浩 氏（40卒）

母校関係行事・案内

●第278回東京歯科大学学会総会

と　き　　平成16年10月16，17日（土，日）

ところ　　東京歯科大学　千葉校舎

演題締切　平成16年８月31日（火）正午

●平成17年度東京歯科大学入学試験

推薦入学選考・学士編入学試験　　平成16年11月13日（土）

一般入試（Ⅰ期）　　平成17年２月１日（火）

一般入試（Ⅱ期）　　平成17年３月12日（土）

平成16年度版会員名簿を作製中です。お送りしました「会員名簿記載事項」の往復ハガキで未だ返信されていない会員で変更訂正のある方は，大至急FAXでご連絡ください。
９月15日以降にご連絡の場合は旧事項の掲載となります。ご了承ください。
なお，会報送付先の変更は時間を要します。ご理解の程お願い申し上げます。

FAX03−3264−4859　同窓会事務局

東歯関係　日歯役員，各種委員

役　　員

副会長・清藤　勇也（34卒）
常務理事・矢﨑　秀昭（42卒）
常務理事・村居　正雄（42卒）
理　　事・上野　　光（38卒）
監　　事・池田　　漠（34卒）

各種委員

裁定審議会
委　　員・鳴神　保雄（30卒）
委　　員・下島　計雄（35卒）
委　　員・土屋　善博（41卒）

選挙管理会
副委員長・近藤　安司（30卒）
予備委員・堀　　光成（37卒）

役員報酬算定審議会
委　　員・貝塚　雅信（26卒）

顕彰審議会
委　　員・天野　　恵（25卒）
委　　員・清藤　勇也（34卒）

会館運営協議会
委　　員・清藤　勇也（34卒）
委　　員・矢﨑　秀昭（42卒）
委　　員・内山　文博（43卒）
委　　員・冨山　雅史（57卒）

厚生委員会
委　　員・大橋　和夫（33卒）

疑義解釈委員会
委　　員・伊東　兼明（35卒）
委　　員・平井　義人（45卒）

税務委員会
委　　員・生田　博康（27卒）
委　　員・小林　俊春（44卒）

医療管理委員会
委　　員・木下　正道（39卒）
委　　員・荻原　威雄（47卒）

社会保険委員会
委　　員・内田　智幸（44卒）
委　　員・早速　晴邦（49卒）

地域保健委員会
委　　員・森岡　俊介（47卒）
委　　員・西原　和行（49卒）

学術・生涯研修委員会
委　　員・宮地　建夫（42卒）
委　　員・天野　牧人（54卒）

広報委員会
委　　員・黒澤　珍介（46卒）
委　　員・中村　宣夫（55卒）

会誌編集委員会
委　　員・黒田　昌彦（42卒）
委　　員・梅村　長生（49卒）

国際渉外委員会
委　　員・下野　正基（45卒）
委　　員・眞木　吉信（53卒）

産業保健委員会
委　　員・森田　芳和（50卒）
委　　員・小林　慶太（58卒）

日本歯科医師会歯科医師青色申告会全国連合会
副会長・遠藤　隆一（36卒）

全国警察歯科医会連合会
副会長・川越　文雄（31卒）
理　　事・貝塚　雅信（26卒）

図書管理運営部会
委　　員・上野　眞人（41卒）

器材部会・歯科器材検討委員会
委　　員・淺井　康宏（33卒）
委　　員・河田　英司（51卒）

器材部会・器械規格委員会
委　　員・長谷川晃嗣（60卒）

器材部会・材料規格委員会
委　　員・小田　　豊（推薦）

薬剤部会
委　　員・山根　源之（45卒）
委　　員・下村　博武（54卒）

東歯関係　日本歯科医師連盟

役　　員

理事長・宮元　亮一（46卒）
理　　事・原　　武史（44卒）
理　　事・佐藤　英俊（49卒）

V O I C E

100年を迎えるロータリー

関東地域選出理事　関　谷　和　夫

ロータリーは間もなく創立100年を迎えます。日本には現在2,300強のクラブと，10万人をこえる会員がいます。我が東歯大同窓会からも多数の会員が国内各地区のクラブに在籍し，ロータリアンとして活躍しています。

1905年アメリカのシカゴで最初のロータリーが誕生しました。当時のシカゴの街は経済の発展は目覚ましいものの，商業道徳は乱れ，自己中心的に暴利を貪る人達が幅をきかせる嘆かわしい状況でした。青年弁護士ポール・ハリスはこのような風潮を憂い，友人３人と相談して，お互いに信頼できる公正な取引きをしながら親友を増やす目的でクラブをつくりました。そして４人が各自の事務所持ち回りで集会を開くことから，ロータリークラブと名付けられました。こうしてできたシカゴ・ロータリークラブの活動はやがて世間で共感を呼び，この趣旨に賛同する仲間が次々に増えて全米各地にロータリークラブが創設され，国境を越え，海を渡って世界中に拡大していきました。現在では世界166ヵ国に３万を越えるロータリークラブと，120万人余の会員を有する規模となりました。日本では1920年東京ロータリークラブが世界で855番目のクラブとして誕生して以来，全国津々浦々と言ってよいほどに多くのロータリークラブが創設され，活動しています。

ロータリーの基本は職業倫理を重んじ，職業を通じて社会に奉仕することであり，相互の信頼関係で結ばれた友人を増やすことであり，これらの人達による世界的規模の交流と，国際理解，世界平和を推進することです。毎週開かれる自クラブの集会に出席し，会員同士の親睦を深めながら奉仕について話し合い，実践していくことが求められます。自分の地域のニーズを対象とした奉仕活動であったり，国際親善，国際理解を推進するために青少年を選抜して海外に派遣し，逆に海外から青少年を受け入れることであったり，世界中の疾病や飢餓，識字率の向上等の解決に関して啓発運動や資金援助をすることなどは重要な事業です。日本に留学する外国人学生に奨学金を提供し，彼等の日本での生活に有用な相談役を配置する奨学事業は日本のロータリー独自のプログラムで50年の歴史があります。

私は1985年に地元のロータリーに入会しました。それ以来，様々な職業の仲間と親しく交流し，奉仕活動をするうちに自分の世界が大きく変わりました。知り合いが増え，奉仕する喜びを知り，自己啓発，自己鍛錬の道場として楽しみながら活動を続けています。

ロータリーは時代の要請に従って不断に改革されてはいるものの，数年前から重大な転機にさしかかったと言われており，危機感すら叫ばれるようになりました。その一つが会員の減少です。会員数を維持するには新しい会員を常に補給しなくてはならず，退会防止と新会員増強が例年の最重要課題となっていますが，入会者を見つけるのに大変苦労しています。経済環境の悪化も一つの原因と言われますが，ロータリー以外の様々な奉仕団体が多数存在すること，価値観の変化，特に若い人達にとってロータリーの魅力が失われたことが主な理由と考えられています。そこで３年前から世界で選ばれた190のクラブが魅力あるロータリー作りの試験的プロジェクトに参加し，ロータリーのあらゆる面を見直して改革する実験を開始しました。数年後にはその結果を分析し，新しいロータリーの標準的モデルができるはずです。多くのロータリアンはその日が来るのを楽しみにしています。

理事会のうごき

ホームページのリニューアル化へ
情報部で計画，実施へ

天野　恵会長は，第３回理事会で情報部から出されている本部と支部の連絡を密にするため，ホームページのリニューアル化の報告を受け，これを了承した。また本会のネットワークをインターネットへ接続の要望が出されているがウィルス感染の危険性などから接続しないことに決定した。

第３回理事会

平成16年５月15日（土）午後２時30分
於　　特別会議室
出席　嘱託３名を含め29名
議長　清藤副会長

会長挨拶

平成15年度本会決算は，役員および各部担当者などの協力により健全なる成果を得られたことを述べ感謝の意を表した。

黙　　祷

和歌山県支部・前田秀夫氏他４名のご逝去を悼み，謹んで哀悼の意を表した。

会務報告

(1) 平成16年４月15日から９月29日までの日程について報告。

(2) 平成16年春の叙勲で次の会員が受章の栄誉に浴されたので祝意を表した。

瑞宝中授賞　中久喜　喬氏（東京都・昭23卒）
瑞宝双光章　田部井三雄氏（群馬県・昭16卒）
瑞宝双光章　黒田　雅行氏（青森県・推薦会員）
瑞宝双光章　杉山　幸人氏（三重県・昭28卒）
瑞宝双光章　永野　敏郎氏（新潟県・昭30卒）

(3) 平成16年夏季期末手当を減額して支給することを報告，了承。

(4) 平成15年度東京歯科大学同窓会決算書の資料に基づき科目ごとに収支内容を説明，了承。

(5) 平成15年度東京歯科大学同窓会決算書について常任監事および監事から監査の結果適正に処理されていたことを報告。

(6) ５月13日に東歯関係日歯役員・代議員，都道府県歯会長と同窓会役員との懇談会を開催し，日歯役員選挙の対応について検討したことを報告。

(7) 学術講演会助成金の支出について１件報告。

(8) 学術講演会講師派遣交通費の支出について２件報告。

(9) ８月21日三葉会（臨床研修医セミナー）を開催することと研修の内容について報告。

(10) ９月12日開催の第４回臨床実技セミナーの内容について報告。

(11) ９月26日開催の卒研フォーラムへの参加を呼びかけるよう依頼。

(12) 本学学務役職者が５月31日付任期満了となり，６月１日から新人事が発令されるため本会学術部協力委員については６月１日以降に決まることを説明。

(13) ５月19日に東京地域支部連合会学術委員と本会学術部委員との意見交換会を開催することと，今後は各地域支部連合会とも意見交換の輪を広げていきたい。また，来年度は全国歯科大学同窓・校友会学術連絡会の当番校であり，卒後研修セミナー30周年記念の年であることを報告。

(14) 会員名簿作成のための住所・氏名確認の返信を６月中旬までに受けることを目処に進めていることと，名簿作成を依頼している一世印刷㈱との間で「機密保持に関する覚書」を交わしていることを報告。また，名簿にCDを付すか否かについては検討することを説明。

(15) 平成16年度逝去会員は5月11日現在で累計43名，規定により弔慰共済金を贈呈したことを報告。

(16) 罹災共済金を1件贈呈したことを報告。

(17) 厚生委員会からのお知らせを会報6月号に掲載することを報告。

(18) 8月26日開催の同窓会主催全国ゴルフ大会の申し込み，その他詳細を会報6月号に掲載することを報告。

(19) 東京海上火災保険㈱の広告をホームページに掲載することについて，情報部委員会と検討していることを報告。

(20) 会報4月号に「平成16年度社会保険診療報酬改定」の概要やレセプト記載上の要点等を記載したので利用されたいことを報告。

(21) 4月30日に保険部委員会を開催し，「平成16年度社会保険診療報酬改定」の小冊子を10月発行を目処に作成する旨決めたことを報告。

(22) 9月に「社会保険指導者研修会との情報交換会」を予定していることと，昨年と同様に情報交換会に出席する会員のリストアップを，全国支部長と11地域支部連合会会長に依頼することを報告。

(23) 支部と本部の連携を密にするため掲示板の活用方法を含めたホームページのリニューアルを行っていることの報告。

(24) インターネット接続にADSLを導入したことで，同窓会室内のWEB環境を快適にする目的で無線LANの試験的導入を行っていることを報告。

(25) 本会のコンピュータネットワークをインターネットに接続してほしいとの要望があるが，本会のコンピュータは名簿管理と会費の管理を主業務としていることから，外部のネットワークと接続する必要がなく，これを接続すると外部からの進入やウイルス感染の防御に多くの経費と労力がかかることから，情報部委員会としては接続しない方針であることを報告。

各地域選出理事報告

(1) 上野理事・東京

・5月12日に東京地域支部連合会理事会を開催し，元日歯役員であり当連合会の会員である2名に対し可能な限り最大の支援をする旨協議した。

・同窓会本部への要望として，次回の日歯役員選挙では将来を見据えた最良の方針で対処されたいとの意見がある。

(2) 松井理事・中国

・岡山県支部会費未納者リストの中で，大学で研究生活を過ごされた会員に未納者が多いのでこの件について検討されたい。

・来年岡山県支部20周年記念誌を発刊する。

(3) 久保田理事・四国

愛媛県支部で会員の動向などを掲載する広報誌を発刊する。

(4) 江崎理事・九州

6月12日に九州地域支部連合会支部長会を開催。

協議事項

(1) 同窓会費および共済負担金納入延期願いについて2件承認。

(2) 推薦会員入会願いについて1件承認。

(3) 会長，副会長，総務部・会計部・渉外部各常任理事，嘱託者および渉外部委員をもって「日歯役員選挙対策委員会」を新設し，委員長に会長を選任したいことと，この委員会新設と委員の選任について了承された場合には，本日午後5時から「日歯役員選挙対策委員会」を開催したいことを述べ，協議した結果，全員了承。

(4) 平成17年度執行部各部の事業計画書と予算要求書を7月31日までに提出するよう説明。

(5) 第97回歯科医師国家試験結果について内容を報告。

(6) 5月15日第3回理事会で予定していた移動理事会が事情により延期され，次回9月18日第4回理事会を予定しているが，協議の結果9月までの状況を勘案しながら決めることで了承。

(7) 本会会員から，歯科診療でかかりつけ歯科医の初診料としての診療費を請求するよりも，医科と同様に初診料を堂々と請求するような方法をアピールしてほしいという要望と，日歯連盟の会費使用について明瞭にするよう本会から働きかけてほしいとの要望があることを報告。

新しい日歯生涯研修事業と TDC 卒研セミナー

新しくなった日歯生涯研修事業の経過

日歯生涯研修事業は，昭和61年から準備，試験期間を経て全国実施されています。しかし近年，本事業への参加率および達成率が右肩下がりの傾向になっています。そこで日本歯科医師会では，生涯研修事業の不備を是正する目的のひとつとして，「生涯研修のガイドラインの策定」が諮問され，平成16，17年度の新しい生涯研修実施要項が作成されました。

〈本来，生涯研修は次の４つが整備されていることが望ましいと言われている〉

1．研修目的と学習項目がはっきりしていること
2．できれば到達(達成)目標が提示されていること
3．学習方式･手段が整っていること
4．評価基準や評価方法が決まっていること

大きな改正点とは

1．ガイダンスを利用して研修項目を評価することです。従来はただ研修を受けていることに重きがおかれていました。今回は，一般臨床歯科に求められる偏りのない幅広い，そして標準的(スタンダード)な医療水準を有する一次医療の担い手が，本来の生涯研修事業の狙いです。そうした狙いの方向性を示すためにガイダンスを利用して，偏りのない幅広い研修を支援していきます。
2．今回能動的研修が評価される理由は，臨床歯科医には，知識だけではなく実践能力が求められています。「聞いて，知っている，やればできる」と「実際にやっている」は異なります。基本技術を忠実に実践することを，生涯研修の軸においています。そして，現場の実践的な臨床データの収集とガイドラインの作成のためにも能動的研修は有効になります。

今年のセミナーで研修コードを当てはめると

例として「卒研フォーラム」『かかりつけ歯科医として患者との繋がりを考える』に参加したとします。

日歯研修ガイダンスに沿って，チェックすると

01－01－00　医の倫理と歯科医師の義務　１単位
01－02－00　歯科医師と患者・家族との関係　２単位
01－07－00　地域口腔保健　１単位
02－03－00　治療計画とインフォームドコンセント　１単位
02－04－00　定期検診　１単位

が取得できます。

他の臨床実技セミナー，ベーシックセミナーにおいても同様に受講時に取得項目が示されています。

TDC 卒研は一歩先を

以前より日常頻度の高い臨床問題を中心に，POS 型のチュートリアル形式でベーシックセミナーが開催されています。臨床における重要な技術，すなわち一次医療に必要な医療水準を扱ってきました。従来の聞くだけの講演形式のセミナーとは異なり，自ら参加し問題発見し，自分で発言して問題解決する，まさしく能動的研修を企画運営してきました。そして参加するには宿題が課され，自らも教材研修が必要になります。私たち主催者も毎年ベーシックセミナーを続けることにより，偏りない幅広い研修項目が積み重ねられることになります。

また，一昨年には臨床医の発表型セミナーも企画されています。自分の臨床発表は，能動的研修です。日本歯科医師会主催のセミナーだけでは網羅できない能動的な研修は，既に TDC 卒研セミナーでは行われていたわけです。

事業としての組織研修

卒研セミナーの参加者は勤務の先生，あるいは大学に在籍されていて，日本歯科医師会の会員でない先生も多いと思います。我々歯科医師にとって，歯科医学の研修を行うことは当然の責務です。また自主研修であるべきものを組織として行う意義は，歯科医療の質を社会に担保する責任と，進歩する医学情報を身につけ，患者さんに与えることです。そのためには，個人的な見解だけではなく現代の歯科医学に立脚した普遍性が求められていて，その結果組織研修が必要となってきます。同窓会学術としても，出来る限り社会の要請に答える企画，運営に努力していくことを基本に考えています。

卒後研修セミナー2004年

6月19，20日の2日間にわたって「インプラントに必要な解剖と臨床FAQ」と題して卒研セミナーが開催された。セミナーの企画意図として受講者に配られたテキスト中の前文に次のようにのべられています。

オッセオインテグレーションの概念に基づくインプラントシステムの歴史が臨床応用されて以来約40年を迎えようとしています。初期の無歯顎患者に対しての機能回復から，部分床欠損症例への応用，そして外科術式，歯周外科応用の発展に依る症例の拡大，審美補綴への挑戦，現在は，Immediate Loadingなど新しいテクノロジー開発の潮流まで，時代とともに変遷をとげています。そこでインプラント治療を導入していこうと考えている初心者には，基本となる診断，術式，知識の再確認をすることがより求められています。特に解剖の知識は不可欠です。今回東歯大解剖学教室の協力で井出教授のレクチャーと解剖実習で標本を手に取り，知識の再確認を研修目標にしました。臨床での疑問，レントゲン像，CT像との関連など，体感して確認できる項目は多いと思います。東歯大関根先生から，インプラントの変遷から海外における最新のトピックス，そして研修するための必要項目を示していただきます。東歯大口腔外科Ⅰ講座矢島先生からは，インプラントに必要な外科的必須事項を示していただきます。そして臨床医の立場からは，補綴的視点および臨床における解剖的知識の必要性を述べさせていただきます。（後略）

以上のような趣旨のもとに1日目は，インプラントのための解剖学，動画でみるインプラントの重篤な偶発症，偶発症への対応，炎症総論からインプラント埋入手術，など立体的な講義がくり広げられました。2日目は解剖的視点からのインプラント臨床の講義に始まり模型を用いての2社のインプラント埋入実習が交代で行われました。最後に欠損歯列とインプラント臨床，まとめ講義がありました。メーカーあるいは輸入業者主催のコースと違って基礎から批判的な面まで2日間広く，深く網羅した今回の機会は同窓会主催ならではの貴重な機会です。受講希望が多く例年募集開始早々満席となり，空席まちが常という実績もなるほどと実感しました。インプラントに批判的な先生もこれから挑戦してみようという先生にもぜひ体験していただきたいセミナーと思います。しめくくりの講義のなかでの講師の言葉です。

「Implant is not business」。

（取材・広報部　林　量一）

かかりつけ歯科医として患者との繋がりを考える

―TDC卒後研修セミナー2004「歯と人の生涯図」卒研フォーラムより―

平成15年5月より施行された健康増進法において，施策として初めて歯の健康が取り上げられるようになりました。人がいつまでも健康な生活をしていくためには，口腔機能の安定が重要であると認められたことになります。

これまでは若年期での齲蝕予防，成人期での歯周疾患の発病や進行の抑制，高齢期での欠損歯列への対応など，小児から高齢者まで個々の年代に応じた対応が重視される傾向がありました。

これからの歯科医療として生涯における歯の健康管理を考えると，一人一人の口腔内とかかわっていく上では，生活の変化を含めてトータルに「かかりつけ歯科医」としてみていくことが求められるようになってきました。かかりつけ歯科医として必要な，予防からリハビリテーションまでトータルにみていく視点，長期に亘る幅広い対応について，口腔の管理を通じて患者さんと長くかかわっていくことが重要になってくると考えられます。

学術部委員会ではこのような視点に立ち，スタッフとともにチームアプローチに取り組んでこられた黒田昌彦(東京都・開業)，三上直一郎(東京都・開業)，村居正雄(長野県・開業)の3氏を講師にお迎えして，卒研フォーラム「かかりつけ歯科医として患者との繋がりを考える」を企画開催いたします。

黒田昌彦先生には，個への対応として患者さんの記録をとることから「みえてきたこと」について，長期症例を通して語っていただきます。

三上直一郎先生からは，患者さんに歯科医療を通して介入していく中で，患者さんを取り巻く環境，家族・地域性への対応を中心にお話しいただきます。

村居正雄先生にはこれまでの歯科保健制度の流れを軸に，1970年代の小児むし歯洪水時代から現代までの，疾病と社会との関係についてご講演いただきます。

これまで断片的に論じられてきた病態を，人の一生を通してのかかわりとして，あるいは社会との繋がりとしてとらえ，かかりつけ歯科医として何が大切なのかをみなさんとともに探っていきたいと思っております。スタッフの方々とともに多数のご参加お待ちしております。

2004年卒後研修セミナープログラムをご覧の上，参加申し込みにつきましては同窓会事務局までお問い合わせください。

〔卒研フォーラム　開催予定〕

日時：2004年9月26日(日)
　　9：20～16：00
会場：文京シビックセンター・小ホール

母校だより

「東京歯科大学Vの会」から2回目の図書ご寄贈

平成16年5月7日(金)，本学同窓有志の集まりである「東京歯科大学Vの会」より，図書をご寄贈いただきました。同会からの図書の寄贈は平成15年7月(本誌336号にて既報)に続き，2回目となります。

現在，会員数は29名とのことです。今回は「図書館が寄贈を希望する図書について，哲学分野を中心にリストを作成してもらえれば，それを目標に有志を募りたい」という同会からのお申し出がきっかけでした(昨年11月)。

教養系教員の協力のもと図書館サイドが作成したリストに基づいて募金活動が展開され，「Encyclopedia of Bioethics. 3rd ed.」全5巻(Macmillan)，「正法眼蔵」全5巻(河出書房新社)，「シリーズ道教の世界」全5巻(春秋社)など，計161冊をご寄贈いただきました。

現在，これらの図書は閲覧室の書架に並べられ，利用に供しております。あらためて厚くお礼申し上げます。なお，本年5月20日(木)には同会から6名の方が千葉校舎に来校され，石川達也前学長より感謝状が贈呈されました。

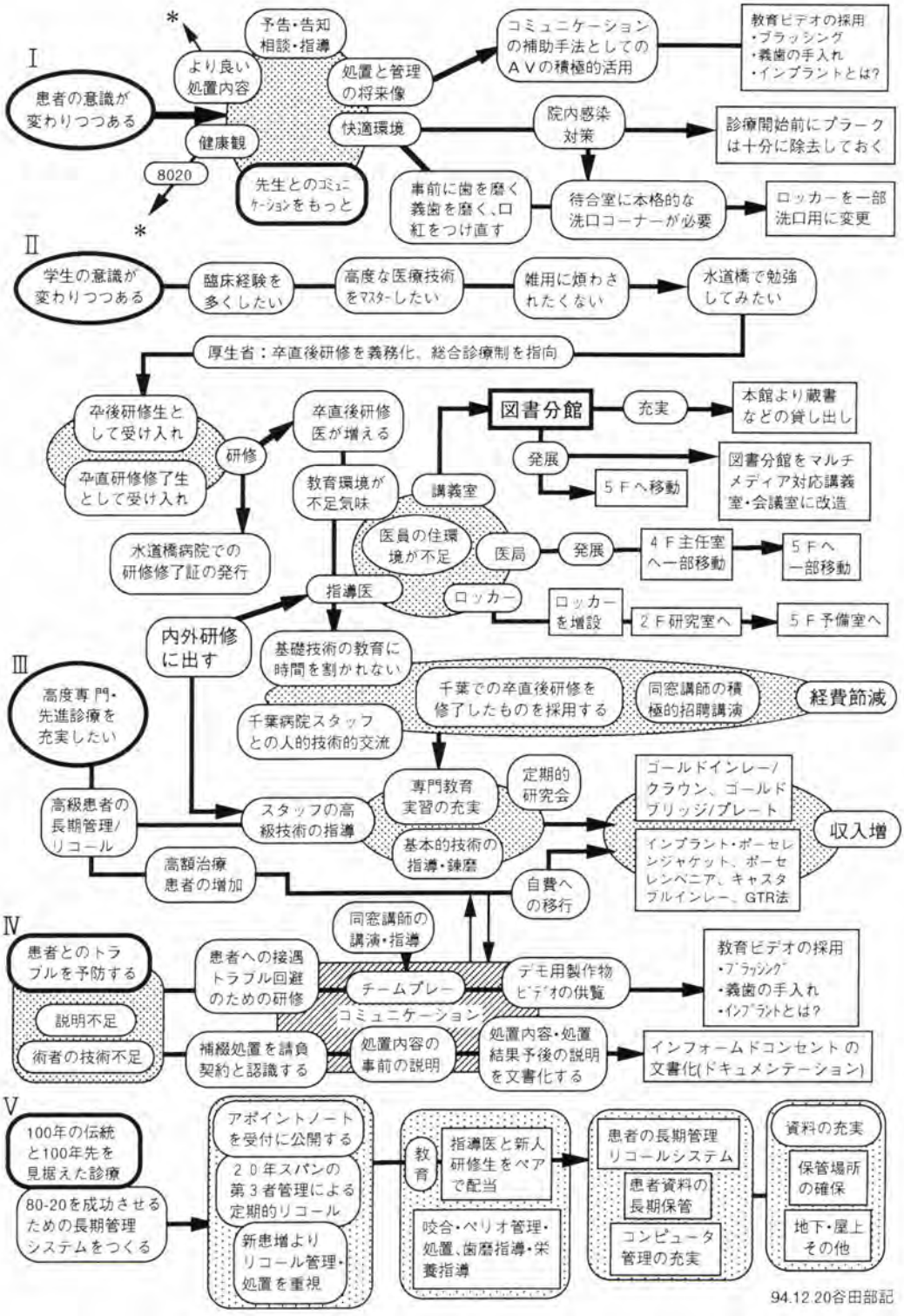
(文責　図書館・新井　勉)

水道橋病院の今

水道橋病院診療態勢の具体策（案）

東京歯科大学水道橋病院矯正歯科
科長　谷田部　賢一

下図は10年前，当時の病院長に提出した水道橋病院の診療態勢図である。当時の他医療機関や水道橋と千葉の関係を参考にKJ法風にまとめたものである。今見返してみると，実現しつつあるもの，不足のもの，先生方から見れば笑止千万なものもあるとは思いますが，限られた活字で表現するよりも，水道橋の鳥瞰図的な理解に役立つかもしれないと思い，当時のままお示しします。



94.12.20谷田部記

父兄会だより

会長就任挨拶

新会長　楯　本　　健

このたび，平成16年度の父兄会総会におきまして，第58代父兄会会長として，高市前会長より引継ぎ会長を務めさせていただくこととなりました。

本学の父兄会は，昭和22年の設立以来50年以上の歴史を持つ伝統あるものですが，これまでの諸先輩が築かれた足跡を汚すことなく，学生生活の修学援助，応援に努めていきたいと考えております。

父兄，保護者の最大の願望は，子弟が現代社会に受け入れられる人間性豊かな歯科医師になってくれることです。

平成18年度より施行されます臨床研修医制度に伴い大学教育カリキュラムの変更・充実，大学病院内における研修施設の拡充等，大学の迅速かつ熱意のある対応には父兄会として心強い限りでございますが，研修医協力施設の更なる拡充に関しましては，全国同窓の先生方のご協力，ご支援が是非とも必要でございます。

同窓の先生方におかれましては，新しく巣立つ後輩が臨床的にも社会的にも秀でた歯科医師となれるよう先導していただければありがたいと考えております。

次世代を担う同窓の若き後輩に何卒，ご助言，ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

終りに，同窓会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝を御祈念申し上げ就任のご挨拶とさせていただきます。

会長退任挨拶

前会長　高　市　　武

平成16年度父兄会総会におきまして任期満了となり，会長を退任いたしました。この大役を大過なく終えることができ，東京歯科大学同窓会の皆様の温かいご支援とご協力に感謝いたします。

今年の歯科医師国家試験は国の判定基準が微妙に揺れ動く中で，大学の的確な対策と指導，それによく応え努力した109期生諸君は，10数名の不合格者がでたとはいえ，見事な成績を納めることができました。4月より皆様方の誰よりも最新の歯科医学知識を身につけた同窓が誕生いたしました。一方，平成18年度より臨床研修医制度が法制化され，大学病院を中心とした臨床研修が，更に広く同窓の皆様にもご協力をいただく時代となりました。このような時代を踏まえ，父兄会は大学・同窓会との3者懇談会（三葉会）にも出席させていただき，会の運営に反映させてきました。ドラスチックに変わる歯科医療環境の中で，会員の半数以上を占める他大学出身や他職種の方々にも十分ご理解とご協力を頂けるよう，理事の皆様と努力して参りました。

伝統ある大学に学び同窓の一員となった109期生は年度を異にすれば，顔も名前も知らない皆様とは同じ学園で学んだ思い出と建物に伴う連想で結びつけられているだけです。歯科医師として，同窓として母校や後輩のために尽くすべきことは何かを指し示していただきたく思います。

平成16年度

東京歯科大学父兄会役員名簿

会長	橋本 健	理事	岡田孝枝	新潟県	小林純子
副会長	石井康裕	〃	東郷幹夫	富山・石川・福井県	山崎宣夫
〃	安井 晃	〃	三友和夫	山梨県	進士省三
〃	竜 崇正	〃	佐久間研次	長野県	小池平一郎
常務理事（庶務）	吉田昊哲	〃	岡本裕子	岐阜県	後藤成隆
〃	大野 誠	監事	根津 浩	静岡県	西原和行
〃（会計）	大久保信男	〃	江里口彰	愛知県	渡邉武麿
〃	上田祥士	顧問	高梨薫敏	三重県	大橋隆道
〃（貸与）	小山捷三	〃	高市 武	京都府・滋賀・奈良県	立木 健
〃（傷害）	間 滋夫			大阪府・兵庫・和歌山県	西宮敬司
〃（広報）	今村嘉宣	父兄会協力委員一覧		鳥取・島根県	伊藤楯樹
〃	腰原偉旦	北海道	市ノ川正孝	岡山県	木村秀仁
理事	青木栄夫	青森県	波多野潤一	広島・山口県	弓井俊郎
〃	早速晴邦	岩手・宮城県	鈴木 篤	徳島・香川県	川上清一
〃	須田 希	秋田県	奈良周彦	高知・愛媛県	二宮 隆
〃	呂 英美	山形県	豊田博巳	福岡・佐賀県	白谷元治
〃	西宮 寛	福島県	三科正見	長崎県	渡部哲夫
〃	小鹿典雄	茨城県	中澤昭一	熊本県	矢毛石陸男
〃	長野恭輔	栃木県	井上清志	大分県	野田義昭
		群馬県	石岡豪一	宮崎県	若林慎二
		埼玉県	小幡直樹	鹿児島・沖縄県	鬼丸高久

支部のうごき

掲示板

＊この掲示板は，同窓会ホームページ http：//www.tdc−alumni.jp にも掲載されています。
日程等，決まり次第，できるだけ早めにお知らせください。
印刷，発行日の都合上，会報に載せられない場合がありますが，その場合は同窓会ホームページに掲載されますので，ご了承ください。

事業種目 日　時	演題及び講師 又は事業内容	会　場	主　催 連絡先	外部より 参加可否
学術講演会 16年9月11日(土)	「北朝鮮の現況」 宮塚利雄教授 (山梨学院大学)	甲府富士屋ホテル 甲府市湯村3−2−30 TEL 055−253−8111	関東地域支部連合会 連絡先 小屋忠嗣 TEL 0551−22−0101 FAX 0551−22−0479	同窓会員
保険講習会 16年9月17日(金) 午後7時	保険講習会 遠藤孝平先生 (東京地域支部連合会理事)	浅草歯科医師会事務所 台東区浅草1−4−7 勉強堂ビル4F TEL 03−3841−5154	浅草支部 連絡先 支部長　松木英作 TEL 03−3851−3671	支部会員 同窓会員 歯科関係
学術大会特別講演 16年10月24日(日) 午前10時	「歯科EBMの真実」 井上　孝教授 (東歯大臨床検査学研究室)	杉並区立産業商工会館 杉並区阿佐ヶ谷南 3−2−19 TEL 03−3393−1501	杉並区歯科医師会 連絡先 学術担当　高宮真里子 TEL 03−3334−0566	歯科医師 会会員 同窓会員 一般も可
学術講演会 16年11月13日(土) 午後6時30分 〜8時	「小児の顎の中の形態変化を追求した10年間」 北村　晃先生 (東京都開業)	多摩地区歯科医師会 連合会事務所 小金井市本町5−12−14 スプリングビル3F TEL 042−381−8525	北多摩支部 連絡先 支部長　原　肇 TEL 042−536−0875	支部会員 同窓会員 歯科関係

四国地域支部連合会

平成16年５月22日（土）徳島県支部の担当で「グランドパレス徳島」において開かれました。開催１ヵ月前には日歯臨時代議員会と重複するのでは，１週間前には季節はずれの台風に直撃されるのではという危惧もありましたが，無事来賓として同窓会より天野　恵会長，池田　漠副会長，久保田　晃理事，大学より野間弘康副学長，講演会講師として口腔外科第２講座，内山健志教授を迎え，四国４県より44名の同窓が集まり開かれました。総会は，浜松孝典幹事の司会，井上三四郎先生の開会の辞，宮井義博支部長の歓迎の挨拶で始まり，天野会長よりは同窓会の活動状況についてのお話があり，前日の日歯臨時代議員会で新監事に選出されたばかりの池田副会長（写真）よりは抱負表明がありました。出席者よりはこの緊急困難な時に名乗りを挙げた池田新監事に敬意と期待を込めた万雷の拍手がありました。

野間副学長よりは大学が生き残るための様々な施策について非常に心強い説明がありました。

総会終了後，内山教授（写真）による「最近の歯科医療事情」と題した講演がありました。１．歯科医療のリスクマネージメント，２．歯性感染症に対する病診連携，３．ベトナムでの医療援助等，多岐に亘るものでした。次回は香川県の当番で「二十四の瞳」で有名な小豆島で行われる予定です。

（宮井義博 記）

空　知　支　部

去る４月10日岩見沢市三井グリーンランド ホテルサンプラザに於いて15名会員が出席し校歌斉唱の後，幹事長の幡　茂樹先生の司会で総会が開催されました。支部長からの挨拶の中に今年度の総会には誠にお目出度いことがございました。江島俊昭先生の旭日双光章受章されたことと押尾良悦先生の厚生労働大臣表彰されたことをご報告申し上げます。早速お二人の先生にお祝いの言葉を申し上げ受章の経緯についてご披露いたしました。

江島俊昭先生は昭和24年３月東京歯科医学専門学校を卒業後，岩見沢市に開業されました。その後岩見沢歯科医師会会長，支払基金審査員副委員長，代議員会議長等，また公職も多く先生個人の表彰も岩見沢市政功労賞他８つの表彰を授与されています。このたびの受章は歯科医師会への貢献と公職への功労が認められての受章であり本当にお目出度いことで心よりお祝い申し上げます。

押尾良悦先生は東京歯科大学第一期生として昭和28年卒業され，砂川市においてご尊父様の後を継承されて以来，僻地歯科保健医療等口腔衛生に関する活動に尽力されました。歯科医師会会長を９年の長きに亘り務められ会員への歯科医療の指導者としての責務をはたされました。平成12年に北海道知事賞始め数多くの受賞をされておりますが，この度は歯科医師会や多くの公職へのご活躍が認められ厚生労働大臣表彰を受けられました。お二人の大先輩の受章を会員一同心よりお祝い申し上げ，お祝品と花束を贈呈いたしました。続きまして江島先生，押尾先生お二人よりお礼の言葉をいただきました。

議事に入り支部長報告，東京歯科大学同窓会総会について，次に東歯同窓会北海道地域連合会理事青野茂俊先生より連合会報告，前年度函館総会の報告があり，幹事長より収支決算が提案され，続いて学術部，厚生部より報告と今年度の予定について提案され了承されました。

最後に議事として平成17年東歯同窓会北海道地域連合会総会が空知支部に決定し，すでに３回役員会を開き協議中であると報告し，副支部長原岡研二先生より大事業を来年にひかえ会員一同のご協力をお願いし総会を閉会しました。

学術講演は「臨床における口腔外科処置の注意」と題し旭川医科大学歯科口腔外科教授北　進一先生より１時間30分，vital sign，PRP，応急処置手順，薬物投与の注意，篤疾患のPtに対する搬送等，日常治療中に「ヒヤッ」とすることが多々あるが北先生の資料により詳細なご説明と事例のお話に身も心も引き締め充分注意して治療にあたらなければならないと実感いたしました。

北先生には最後の講演を私達支部でご講演され，そのご足労に感謝の意を込め支部長より花束を贈呈いたしました。

その後，懇親会，二次会は東歯同窓会の先輩後輩の和と輪が溶け合ってにぎやかな夜を過ごしたことを報告いたします。

（柳　清二 記）

「臨床における口腔外科処置の注意」

旭川医科大学歯科口腔外科学
前教授　北　進一様

秋　田　県　支　部

平成16年５月22日，秋田キャッスルホテルで開催された。

昨年までの秋田ニューグランドホテルより会場を変更しての最初の総会であったので，色々心配もあったが中村嘉夫理事の努力でスムースに会が進められ良かったと思います。

本部より増田進致常任理事，母校より中川寛一教授のご出席をいただき，中村嘉夫理事の司会で会議は進められた。

出席者は57名の支部会員中28名と約半数であったが，若い会員の出席が多くとても活気があった。

また恒例により，学会と懇親会には県内の松本歯科大学卒の先生達をご招待して，両校の絆をますます強めた。

増田常任理事は最近の日歯連盟の事件について，原因は歯科と医科との格差を縮めようとしたためであり，今後会員が団結して体制を整えて事に当らなくてはならないと思うと述べられた。また先日行われた日歯の選挙では副会長に同じ東北の清藤勇也氏が，監事に池田　漠氏が当選されたことを喜んで居られた。

中川寛一教授は，本校の学長が石川先生から金子先生に代わられて，金子新体制が間もなく発足することと，今後国試に実技が導入されることについての対策などを述べられた。

会議はスムースに進み提出した議案は全て満場一致で原案通り可決確定し，最後に役員改選が行われた。

２期４年間務めた山内　静支部長が退き，高橋昭一氏（S38卒）が満場一致で新支部長に選出された。

学術講演は中川教授の「歯の保存液の考え方」という演題で，歯根膜の保存が非常に大切だという話でした。歯科の再植，移植が今後増えていくと思われるので我々会員にとって，とても有意義な学会でした。

懇親会は海塩秀男理事の司会で和やかに進められ，昨秋厚生労働大臣表彰を受けた山内　静氏にお祝いの金色懐中時計が贈られた。

二次会は川反に繰り出し夜遅くまで美酒，美人，カラオケに酔い，翌23日は有志が秋田カントリークラブでゴルフを楽しんだ。

（山内　静 記）

秋田小町の会員たち

増田・中川両先生を囲んで

福　島　県　支　部

5月22日（土）午後1時から，会津若松市東山温泉「東山グランドホテル」において54名の参加で開催された。

椎木一雄副支部長の開会のことばに続き，今年2月に亡くなられた菅野将士会員への弔意を示した後，小森谷　豊支部長から「今年は，昭和2年（1927年）5月27日に福島県支部が創立され，77年目を迎えることになりました。この歴史の重みをかみしめながら，これからの会務を行っていきたい」とのあいさつがあった。

次に，佐藤祐司顧問から「今の歯科界は困難な状況にあるが，地域に根を下ろした我々が頑張ることによって改善していきましょう」とのあいさつがあった。

来賓挨拶として，同窓会常任理事矢崎秀昭先生からは天野　恵会長が5選されたとの報告があり，学長代理奥田克爾教授からは大学の近況報告をしていただいた。

続いて，昨年県知事表彰を受賞した石田　明・小汲喜郎会員，厚生労働大臣表彰受賞の鈴木　尚会員，日歯会長表彰受賞の門馬　弘・中村秀雄・渡辺　弥・鈴木　尚会員に支部から記念品が贈呈された。

次に，小汲喜郎会員を議長に選出し，議事に入った。議事では報告2件と議案3件を賛成多数にて可決確定した。そして役員改選では満場一致で小森谷支部長の再任が決定し，遠藤義弘副支部長の閉会の辞により無事終了した。

引き続き，北見千穂副支部長の歓迎のあいさつの後，奥田克爾東歯大微生物学教授から「デンタルプラーク細菌は全身の健康破綻に関わる」と題しての学術講演があった。

さらに特別講演として野口英世記念館館長の八子弥寿男氏から「野口英世博士と血脇守之助先生の絆」と題しお二人の手紙やエピソードなどの興味深いお話をいただいた。

記念撮影後，全員ゆかたに着替え懇親会を開催した。会津方部小汲逸郎会員の司会で始まり，野口博士記念ビールで乾杯し，一年ぶりの再会を楽しんだ。最後に全員で肩を組み「校旗は燦たり」を熱唱した。

翌23日（日）は，会津磐梯カントリークラブにおいて17名の参加のもとゴルフ大会を開催，浜通り方部の秋元英典会員が優勝した。

（佐藤正矢 記）

川　崎　支　部

平成16年度学術研修旅行

6月13・14日の両日にわたり，熱海「金城館」において，平成16年度川崎水橋会学術研修旅行が行われた。

本年は，母校より解剖学講座阿部伸一助教授をお招きして，午後4時より「東京歯科大学における脳機能研究―摂食・嚥下機能解明へ向けたアプローチ―」と題する講演が行われた。

はじめに，数年前に大学へ導入され，さまざまな業績をあげている脳機能研究の概要について説明があった。つづいて，阿部先生が実際に関わった研究内容について，詳細な解説をしていただいた。それによると，人間は嚥下の約2秒前から脳が活動を開始して，今までの食べ物に対する記憶を呼び出し，約1秒前から30～40の筋肉を動かすために統合された運動を準備して嚥下にいたるが，その間，味覚野は常に活動をしているということである。また，声帯で錠剤をはじく様子をとらえたビデオは出演者の目に焼き付き，嚥下の巧緻性について驚きの声が上がった。その他，義歯の安定に不可欠でありながら見落としがちな機能解剖，インプラントに対する解剖学的アドバイス等，基礎から臨床に対する示唆まで，幅広くお話ししていただき大変有意義な90分間であった。

講演終了後は，温泉につかり汗を流し，懇親会へと突入した。ここでも，阿部先生を囲み，和気あいあいとした雰囲気で，講演の質問なども飛び出しながら，盛会のうちにお開きとなった。その後は場所を移して，2次会3次会と楽しい時は過ぎていった。

翌日は，朝食後各自自由解散となった。

出席者：一戸俊治，杉之内芳郎，川越武久，中島善和，中川宏明，原島　稔，飯田涼二，鹿野晃生，島　重夫，古賀克隆，関　暁子，作間敏信，松本　純，山口一美，松村照代，紺野義之，中島信也，杉之内俊郎，大塩美樹子，川越元久

（川越元久 記）

クラス会だより

クラス会開催日程

十　六　会（昭和19年９月卒） 60周年記念クラス会	と　き ところ	平成16年10月24日（日） 東京ドームホテル
いとし会（昭和24卒）	と　き ところ	平成16年11月６日（土）18時 東京ドームホテル
五十鈴会（昭和25卒）	と　き ところ	平成16年10月21日（木）16時 伊東温泉よねわか荘
八　輪　会（昭和50年卒）	と　き ところ	平成16年10月10日（日） 東京・帝国ホテル

燦　志　会

昭和16年卒

平成16年度のクラス会を５月16日～18日の日程で行いました。

16日集合場所帝国ホテルに22名全員集合して，１年ぶりにお互いの健康を祝し合いました。午後６時より総会，各報告に先立って物故された相原健男，深田英朗，富樫　康，久松正章，兵働四郎君と大田愛子夫人のご冥福をお祈りして黙祷を捧げました。次年度岩崎会長のあとは安藤，矢島が会長，副会長として担当し，会の今後の運営については東京幹事会に一任いただきました。続いて懇親会に移りましたが，燦志会では都合で当日帰られる方，１泊のみの方もおられるので，今年は先ずその人達から１人３分間のスピーチをお願いして，近況を伺うことが出来てよかったと思っています。

５月17日，予報に反し青空に恵まれて皇居拝観が出来ました。桔梗門から入って富士見櫓，宮殿（TVで参賀などでよく見る）から二重橋を渡って折り返しの一般参観コースでしたが，途中馬車の蹄の音も高く古式豊かな馬車の一隊に会いましたが，これは駐日各国大公使が捧げる親任状の贈呈式に今尚使われている由で，古式豊かな儀式を彷彿とさせ，都心を忘れさせる幽玄なる皇居の森の中のひとときでもありました。

午後川崎から「海ほたる」に寄り小憩しましたが，ここから対岸の木更津市に，10分程で行かれる東京湾横断道路は広く明るく立派な海底トンネルでした。第２夜となる八宝苑ホテルの懇親会は，ふり返ってみると燐志会が昭和44年北海道観光で夫婦同伴がクラス会の常識として以来35年間全国各地の人々との交流も出来ました。クラス会の輪なればこそとのことでしょうが，それにしても平均年齢85歳以上という老クラス会が今尚続いていることに不思議な幸せと感謝の気持を感じています。

参加者，22名

井田　実，猪子寿一，柴田光雄，荻原貞雄，林　幹雄，矢島敏夫，安藤　正　以上同伴

西尾吉兵衛，杉本佳子，岩崎貞彦，天野文枝，紀陸一夫，田中　進，山本美津子，牛久保経子

（安藤　正 記）

五十二期会

昭和22年卒

東京例会

６，７月の予定が更に延びています。梅雨あけ宣言もないのに，日々の酷暑も尋常でなく，集会の停滞もこの年代の息切れの頃合いかと。自覚せぬ老害のない程度に世の中身心共にうまく乗り切って，近々の再会を楽しみに待ちましょう。

級友近況

五味武一君：平成元年，水戸市での全国学校歯科医会で文部大臣賞を受賞，今回３月24日東京市ヶ谷の新歯科医師会館で，学校歯科医55年永年勤続の表彰式に臨みました。

大村春夫画伯：４月中旬，娘さん夫妻のフランスでの医学会に同行，パリの風物，絵心を満喫してきました。似顔絵描きに誘われ，“こちらも絵描きだ”と盛り上がり楽しかったとのこと（右の絵　パリ「朝の売店」）

故杉本雅英君：娘の菜依子さん，級のアイドルがスタッフ構成ドクター２名，衛生士１名，助手７名の立派な院長に。オサダの「ZOOM UP」誌2004　No.118号に４頁に亘って新生クリニックが紹介されています。これで関係者一同心からの安堵の時になりました。

（酒匂睦夫 記）

百　期　会

平成７年卒

平成15年11月22日（土）に第一回「百期会」同窓会が東京ドームホテルで開催されました。会は今回幹事を務めてくれた瀬田修一君の司会進行のもと進められ，会計の野村武史君から収支決算報告がなされ，百期会の今後の会計と会務の方針の説明がありました。最後に櫻井　薫先生よりご挨拶と近況報告があり，一次会は盛況のうちに終了しました。

我々100期生による同窓会は今回が卒業後初めてということもあり，日本全国からの参加があり，卒業後９年ぶりに再会した友人もいて，楽しいひとときを過ごしました。

次回の同窓会は２～３年後を予定しております。また，皆さんと再会できる日を心待ちにしております。

参加者：安藤友彦，赤沢勇人，浅田智宏，庵原義明，庵原美知，枝孝司，落合　聡，笠原正貴，木原透子，黒須美佳，小林幹直，小林信之，小松兼一郎，五味美也，佐藤由佳，﨑山裕行，下河邊文則，洲﨑雅子，洲﨑　満，瀬田修一，清野信二，高崎美喜夫，高階博文，高梨聡子，武田英治，太宰まき，田中拓久，田中大平，中山香陽子，野村幸恵，野村武史，原口孝之，廣瀬理子，古谷義隆，真坂たまみ，前田誠，松本　一，三澤壮太郎，水田茂，村上　聡，山﨑浩史，山本　隆，山本二子

（原口孝之 記）

OB会・グループ・サークルだより

自動車部創立50周年記念祝賀会開催

平成16年6月19日（土）自動車部は，創部50年を記念する祝賀会を東京ドームホテルにて開催しました。

祝賀会に先立って現役総会，轍会（OB会）総会を厳正に行い，恒例のOBから現役への援助金伝達後，顧問の江里口健二先生（昭和15年卒）を中心に記念写真の撮影を行いました。江里口先生には足元のご不自由なところご子息の裕康先生のご同行を得てご出席いただきました。

祝賀会は創部時のメンバーの一人である山本啓介50周年記念祝賀会実行委員長の挨拶から始まり，轍会大岡紀一郎会長の挨拶の後，来賓としてご出席いただいた東京歯科大学学生部長平井義人教授からお言葉をいただき，往年行っていた遠征ドライブの途上，先生の生家で部員がお世話いただいたことなどをうかがいました。乾杯のあとの懇談は50年の年代差が入り混じり，自動車部というより他動車部だった頃の思い出にまた，現役からは新入部員勧誘に使用するパワーポイントによる動画入りのプレゼンがあり，時代の変化を堪能しました。参加者60名，時代を反映した会場内禁煙の爽やかな会はホテル側から時間オーバーなので早くでてくれの催促に盛会のまましぶしぶ散会になりました。

（昭和48年卒　林　量一 記）

すいどうばし

歯科医学史に学ぶ会の企画

図書館アルカイビスト
森山　徳長（25年卒）

1994年４月から『歯科医学史サロン』が1999年10月まで，７回行われた。雑誌も３号まで発行した。

今回『温故知新』道を再開しようという議が起り，『東京歯科大学百年史』にたずさわった関係者と筆者が協議して以下の様に細部の計画・組織を練り上げ，10月位を目途に，水道橋病院会議室で開催したく思います。

組織

顧　問：石川　達也，金子　　譲，
　　天野　　恵

幹事長：森山徳長

幹事（世話人）：長谷川正康，藥師寺仁，榊原悠紀田郎，池田　漠，矢崎秀昭，江里口　彰，山岸東太郎，新井　勉

以上，歯科医学史サロン時代世話人と，今回同窓会役員の方々にもご協力いただくよう了解いただきました。

計画

今回は８月，10月発行の同窓会報にこのプランを広報して10月中旬～11月に第１回を水道橋病院会議室において開催する予定です。

我が国最古の歯科大学として，創立・建学の祖，高山・血脇両先生や今回紙幣に肖像が印刷される野口英世博士にまつわる資料やゆかりの話題，および世界の歯科医学史の話題を次々と取り上げていく予定にしております。10月号には日時，講師，演題をお知らせいたします。

（第一報）

時計台のある大学と水道橋校舎の夜景

辻本　武久（10年卒）

12の数字にあたる
TOKYO DENTAL COLLEGE に
電燈がついた。
３つの大銅鈴が鳴る時計塔。
当時，時計台の学校建築は他に
東大，早稲田，京大。
縦横の鉄とガラスの長い出窓
黄土色のザラツキのある大型タイル
たしかに誇り得るモダンな特異な名建造物であった。

旧水道橋校舎の夜景はめずらしく，図書館に保存されていた写真（左上）をもとに，辻本先生が，ハレーションをなくしリンカクを加え，ディテールを整えた上投稿されました（左下）。黄土色のザラツキ感もペンで再現されました。かなりの時間を要した旨のコメントが添えられていました（編集部 注）。

庶　務　日　誌

7月

1)　理事会等

7月10日(土)　地域支部連合会会長連絡会
14日(水)　第4回常任理事会

2)　委員会

7月1日(木)　学術部委員会(運営委員会)
3日(土)　保険部委員会
5日(月)　学術部委員会(プログラム委員会)
7日(土)　学術部委員会(学術部情報委員会)
12日(月)　広報部委員会(会報編集)
13日(火)　学術部委員会(臨床研修医セミナーチューター研修会)
15日(木)　ゴルフ委員会(実行委員会)
16日(金)　神奈川県支部連合同窓会学術担当者と同窓会学術部委員会との意見交換会
20日(火)　情報部委員会
22日(木)　会員種別並びに会費に関する検討委員会
23日(金)　学術・広報・情報三部連絡協議会
23日(金)　学術部委員会(運営委員会)
26日(月)　学術部委員会(運営委員会)
26日(月)　学術部委員会(企画委員会)
28日(水)　厚生部委員会
29日(木)　学術部委員会(運営委員会)

3)　出　張

7月4日(日)　埼玉県支部総会　増田常任理事出席
学術講演会　講師・金子　譲教授(母校)
10日(土)　岡山県支部学術講演会
講師・奥田克爾教授(母校)
10日(土)　群馬県支部総会　安藤専務理事出席
学術講演会　講師・中川寛一教授(母校)
17日(土)　金子　譲先生の東京歯科大学学長就任を祝う会
31日(土)　大阪歯科大学同窓会第15回全国会員大会　天野会長出席
31日(土)　第16回全国歯科大学同窓・校友会学術連絡会

4)　事　業

7月10日(土)　卒後研修セミナー［臨床実技セミナー(No.3)］
11日(日)　卒後研修セミナー［臨床実技セミナー(No.3)］

8月

1)　委員会

8月2日(月)　学術部委員会(運営委員会)
4日(水)　学術部委員会(運営委員会)
4日(水)　学術部委員会(30周年記念事業委員会)
9日(月)　学術部委員会(臨床研修医セミナー予演会)
20日(金)　学術部委員会(運営委員会)
23日(月)　学術部委員会(企画委員会)
24日(火)　広報部委員会(会報企画)
25日(水)　学術部委員会(学術部研究委員会)
27日(金)　役員連絡会
30日(月)　学術部委員会(運営委員会)
31日(火)　学術部委員会(石井千葉病院長と企画委員会との懇談会)
31日(火)　情報部委員会

2)　出　張

8月1日(日)　第16回全国歯科大学同窓・校友会学術連絡会
21日(土)　北海道地域支部連合会総会(札幌支部担当)　天野会長，大友副会長，藤森理事出席
21日(土)　臨床研修医セミナー

3)　事　業

8月26日(木)　第33回同窓会主催全国ゴルフ大会

逝去会員

下記の会員が逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し心からご冥福をお祈り申し上げます。

（敬称略・届出順）

●昭 38 卒	河崎浩文（71歳）	間質性肺炎	16. 5.30
大森支部	〒146-0085 大田区久が原4－18－6		
●昭 9 卒	伊藤康利（94歳）	老衰	16. 4.24
千代田支部	〒101-0021 千代田区外神田5－4－8		
●昭 18.9 卒	呉仁祐（82歳）	急性心不全	16. 5.10
群馬県支部	〒377-0006 渋川市行幸田357－6 吉岡歯科クリニック		
●昭 30 卒	船田孝（72歳）	白血病	16. 6. 7
足立支部	〒120-0044 足立区千住緑町2－10－19		
●昭 40 卒	楊恒鎬（66歳）		13.12. 6
海外	22929 Audrey Ave. Torrance Calif, 90505, U. S. A.		
●昭 23 卒	村松久成（77歳）	呼吸不全症	16. 6.15
山梨県支部	〒400-0864 甲府市湯田1－14－7		
●昭 9 卒	佐々木洋（92歳）		12.10. 3
小樽支部	〒060-0062 札幌市中央区南2条西3丁目札信ビル6F フランス歯科		
●昭 14 卒	山路春樹（88歳）	脳腫瘍	16. 6. 3
日本橋支部	〒184-0011 小金井市東町2－17－8		
●昭 14 卒	中村秀雄（88歳）	上行結腸癌	16. 6.17
福島県支部	〒963-8005 郡山市清水台2－7－25		
●昭 17.9 卒	西尾陽三（83歳）	肺癌	16. 6.17
八南支部	〒191-0012 日野市日野7767－3		
●昭 61 卒	及川雅人（43歳）	交通事故	16. 6.17
千葉県支部	〒267-0066 千葉市緑区あすみが丘3－1－2		
●昭 14 卒	陳慶涛（85歳）		11. 6.24
海外	中華人民共和国上海市南京西路882号 111室		
●昭 14 卒	瀧川左近（86歳）	老衰	16. 6.20
兵庫県支部	〒657-0037 神戸市灘区備後町4－1－2－1402		
●昭 33 卒	宇津木泰男（73歳）	脳梗塞	16. 6. 6
神奈川湘南支部	〒252-0804 藤沢市湘南台2－7－10 金子マンション402		
●昭 24 卒	谷口富士雄（75歳）	慢性心不全	16. 6.27
静岡県支部	〒413-0013 熱海市銀座町13－43		
●昭 38 卒	大多和彦二（78歳）	多臓器不全	16. 6.29
滝野川支部	〒114-0014 北区田端5－7－17		
●昭 10 卒	池内清一（62歳）	脳出血	昭47.11.14
大森支部	〒227-0036 横浜市青葉区奈良町2913－7－329		
●昭 12 卒	橋本喜久次（90歳）	肺炎	16. 7. 4
愛知県支部	〒460-0018 名古屋市中区門前町5－9		
●昭 13 卒	小木原英雄（88歳）	肺炎	16. 7.10
福島県支部	〒961-0835 白河市白坂牛清水2－3		
●昭 23 卒	山下日出郎（76歳）	胃癌	16. 7.14
大阪府支部	〒558-0023 大阪市住吉区山之内3－5－21		

●昭 26 卒	板倉　敏（81歳）	胃癌	16. 7. 2
千葉県支部	〒264-0023　千葉市若葉区貝塚町1312－9		
●昭 9 卒	鍋嶋　進（95歳）	肺炎	16. 7.17
三重県支部	〒517-0506　三重県志摩郡阿児町国府2741		
●昭 14 卒	中村　利次郎（84歳）	慢性心不全	13.12.29
静岡県支部	〒420-0065　静岡市新通り1－1－28　中村耳鼻咽喉科		
●昭16. 12卒	臼田　覚次郎（81歳）		12.11. 7
大森支部	〒145-0064　大田区上池台5－32－15		
●昭 15 卒	加藤興親（92歳）	肺炎	16. 1.22
神奈川湘南支部	〒251-0047　藤沢市辻堂1193－1		
●昭 7 卒	飯島和夫（94歳）	肺炎	16. 4.17
神奈川県相北支部	〒228-0821　相模原市相模台3－18－5		
●昭 11 卒	國本朝雄（89歳）		14.10. 4
杉並支部	〒168-0072　杉並区高井戸東3－30－7		

【お詫びと訂正】

340号において記載に誤りがありました。入百枝正一（誤）→**八百枝正一（正）**，脳出血（誤）→**脳梗塞（正）**となります。お詫びして訂正いたします。

芦苅輝雄先生を悼む

十期会（昭和37年卒）

故芦苅先生のご逝去を悼みここに謹んで，哀悼の意を申し上げます。先生はかねて病気療養中で，リハビリに頑張ってこられましたが，看病の甲斐なく，平成16年2月22日，永眠されました（享年66才）。

先生は，昭和37年東京歯科大学を卒業され，在学中に亡くなられたお父様のあとをうけて，昭和41年から開業され地域の歯科医療に尽力され，また，大分県南海部郡佐伯市歯科医師会の副会長，常務，監事等を歴任活躍されました。

訃報に接した時もおどろきましたが，それより，おどろいたのは「平成13年9月11日に脳梗塞でたおられたこと」を知った時でした。私達三人（芦苅，添島，山崎）は，「十期会宮崎大会」の準備の為，平成13年6月に宮崎に集まって，ホテルや観光ルートの検討を行ったのですが，その時は大変元気でした。それから約3ヵ月後のニューヨーク同時多発テロセンタービル事件の日に脳梗塞で，たおれた。

それから，亡くなるまでの2年数カ月，奥様はじめ，ご家族の方々のご看病もさることながら，特に十期会宮崎大会並びに卒業40周年記念東京大会へ車椅子の芦苅先生を連れて出席された奥様のご努力には，頭の下がる思いがいたしました。

芦苅先生は，繊細なところをもちながら，一本筋の通った方でした。食通で絵を愛し，お酒を愛しておりました。食通といえばその探求の範囲の広さにおどろかされ，車の運転もしないのに，博多等遠いところまで，行きつけの店があり，また，絵の展覧会やギャラリーの訪問も数多く，絵のコレクションを趣味にしておりました。お酒を飲まれると，はしごが好きで楽しそうに大きな声で話し，カラオケの最後は，いつも美空ひばりの「川の流れのように」を美声で熱唱しておりました。

それも今は，もう聞けなくなってしまい淋しい思いでいっぱいです。芦苅先生安らかにお眠りください。愛するご家族のこと，また我われ同級生のこと見守ってください。さようなら。

（添島義和・山崎頼任 記）

◆投稿規定

(1) 原稿締切り
原稿の締切りは，奇数月の10日までとし，原則として翌月発行の会報に掲載いたします。

(2) 投稿様式
投稿は原稿用紙に横書きとし，便箋などの使用はご遠慮ください。ワープロ使用の場合は1行16字で設定して下さい。写真はピントのあったものを，大きいサイズ（2Lなど）で，集合写真のみでなく，スナップなども添えて下さい。

(3) 投稿字数
① 「すいどうばし」欄（随想，詩，短歌，時評など）は，1編1,600字程度
② 「支部のうごき」「クラス会だより」は，本文のみの場合1,600字程度。写真が入る場合，3段抜き900字，2段抜き400字，1段抜き200字減らして下さい。
③ 「追悼」は，500字程度

(4) ご投稿いただいた原稿は原則として原文のまま掲載いたします。ただし，紙面の都合により加筆削除等お願いすることがありますので，ご了承下さい。
なお，掲載については委員会にご一任いただきます。

(5) 写真等の返却
写真等は，原則として返却いたしませんが，特に貴重な写真などの場合は，その旨書き添えて下されば返送いたします。

◆へんしゅうこうき

★ 夏といえば甲子園。診療の合間にテレビ，ラジオ観戦をされ母校，地元の高校の応援に興じる先生も多いのではないでしょうか。この甲子園が1924年8月1日に誕生して80周年を迎えました。そして，その日に阪神の金本友憲選手が，甲子園で，701試合連続フル出場という大記録を達成しました。前々日にデッドボールを受け，骨折の疑いもあり，前日は片手でしかバットが振れないような状態での記録でした。私の年代では連続試合出場といえば「鉄人・衣笠祥雄」であります。金本選手が氏の記録に並んだときの衣笠氏のメッセージは4つの感謝でした。1．まず丈夫な体をくれた両親に感謝。2．歴代使いつづけてくれた監督との出会いに感謝。3．好きな野球を好きなだけできる環境に感謝。4．これまで出会った多くの人々に感謝。

★ プロ野球は，パリーグの合併問題，1リーグ制と球団（オーナー）と選手の考えがお互いに通じず，もめているようですが，がんばっている選手，楽しんでいる私たちのためには，早い，円満な解決が待たれます。誰かへの感謝の気持ちあれば……。

★ 気象庁から本年7月の天候のまとめが発表されました。勢力の強い太平洋高気圧の影響で猛暑が続き，各地で気温の最高値の更新，最高タイの数値を記録しています。この猛暑の原因はフィリピン付近の海水温が高いために太平洋高気圧が発達したことによるもので，平年に比べどこも2℃以上高く，ほぼ全国的に，戦後最も暑い夏になる可能性があると予想されています。

★ 天候の異変は気温だけでなく，全国各地で，観測史上まれに見る大雨を降らせています。7月12日夜から13日にかけては、梅雨前線影響で、新潟・福島の両県で豪雨となった。新潟県栃尾市で降水量は421ミリに達するなど、長岡地域、三条地域の一帯でこれまでの最大日降水量の記録を上回り，各地で土砂災害や河川の氾濫、床上・床下浸水などの被害をもたらしています。また，東から西に進む珍しい台風にも襲われ，西日本を中心に同様の大きな被害をもたらしました。

★ 被害にあわれた皆様には心からお見舞いを申し上げる次第でございます。

★ 今回の広報では諸事情で，東歯関係の日歯役員と各種委員のお知らせと，父兄会だよりでの東京歯科大学父兄会役員名簿，父兄会協力委員名簿とが同時に掲載されています。それぞれのお立場でのご活躍と，同窓会へのご協力をお願いいたします。

（河田英司 記）

広報部委員会
広報担当理事　大井　基道
委員長　小林　伯男
副委員長　野村　淳
林　量一
委員　黒澤　珍介
河田　英司
臼田　準
三友　和夫
尾﨑　圭子

平成16年8月20日　印刷
平成16年8月25日　発行
東京歯科大学同窓会会報　第341号
同窓会ホームページアドレス
http://www.tdc-alumni.jp

発行人　大井基道
編集人　小林伯男
東京歯科大学同窓会
〒101-0061　東京都千代田区三崎町2-9-18
電話（03）5275-1761
FAX（03）3264-4859
印刷所　一世印刷株式会社
〒161-8558　東京都新宿区下落合2-6-22
電話（03）3952-5651（代）

頼れる新商品登場！

TOKIO MARINE

既に多くの先生にご利用いただいております、「東京歯科大学同窓会団体所得補償保険」((社)日本歯科医師会団体契約)に頼もしい新商品が追加されました。

団体割引
３０%適用

がん保険

（正式名称：がん保険（1年契約用））

団体割引
３０%適用

医療保険

（正式名称：医療保険（1年契約用））

※平成16年1月1日保険開始です。中途加入も毎月可能です。
～新規にご加入いただける方は平成16年1月1日の時点で満60才未満の方に限ります。

1. がん保険の特徴

がんは治る時代！心配なのは長期にわたる入院と高額な医療費！
東京海上のがん保険は①診断給付金の複数回払い！（2回目以降は2年経過後）
②上皮内がんも充実補償！③入院給付金は何日でも補償！

【加入例】Aタイプ（本人型）
診断給付金100万円、入院給付金1日2万円、重度一時金100万円
その他手術給付金、通院給付金、がん女性特定手術保険金などの補償がついて
42歳　【男性】月々　910円　　【女性】月々1,130円

※初年度契約は、保険始期を含めて90日間を経過した日の翌日から保障開始となります。

2. 医療保険の特徴

万が一、入院された場合の思わぬ負担・入院の長期化が心配です。
東京海上の医療保険は①入院1日目から補償！②1入院180日間（通算限度なし）までお支払いします。

【加入例】Aタイプ（本人型）
入院給付金1日1万円、重度入院一時金100万円、退院後療養保険金10万円、
女性入院保険金1日1万円などの補償が付いて
42歳　【男性】月々3,040円　　【女性】月々3,800円

※詳細は、パンフレットに記載されておりますので、ご要望の先生は下記代理店までお申し付け下さい。

◆ご加入・お問い合わせ先◆

同窓会指定取扱代理店：日本保険マネジメント株式会社
専用フリーダイヤル　0120−463−176　FAX　042−355−0062

＜引受保険会社＞　東京海上火災保険株式会社

MITSUBISHI
三菱電機
Changes for the Better

当医院の約束です。

きれいな手で歯を治療します。

▼

ゴミも出しません。

衛生的な環境 手を差し出すだけのノータッチ乾燥だからとても衛生的。治療はいつも清潔な手で。

ゴミ0（ゼロ）トイレ ゴミの出ない、美しいトイレを実現。お掃除の手間も不要。10円で330回使える経済性も魅力。

スピード乾燥 風速90m/秒、両面ジェットの風で5〜6秒のスピード乾燥。患者さんをお待たせしません。

上記特長はスリムタイプを中心に説明しています。

両面ジェット風でスピード乾燥

抗菌
スリムタイプ
JT-SB116D形（100V）
JT-SB216DS形（単相200V）
希望小売価格197,400円
（税抜価格188,000円）

抗菌
ハイパワータイプ
JT-WB220CS2形
（単相200V）
希望小売価格
231,000円
（税抜価格
220,000円）

カウンタートップタイプ
JT-K10A3形
（100V）
希望小売価格
197,400円
（税抜価格
188,000円）

200V NEW

抗菌
ミニタイプ
JT-MC107E形
（100V）
JT-MC207ES形
（単相200V）
希望小売価格
102,900円
（税抜価格
98,000円）

ビルトインタイプ
JT-BC110A2形
（100V）
希望小売価格
207,900円
（税抜価格
198,000円）

三菱ハンドドライヤー
ジェットタオル®

www.MitsubishiElectric.co.jp/jettowel

人と暮らしの夢づくり
Advance to the Next

三菱電機株式会社 中津川製作所 新事業推進グループ 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1-3 TEL 0573-66-8219

プロフィラックスゾーン

Prophy(予防) & Relaxのための新しいスペース

PROPHYLAX zone

そこは、気持ちよく美しい歯をめざすデンタルサロン

CURE
初診・診断
一般治療
・口腔健康管理

CARE
=Prophy & Relax
スケーリング・ブラッシング指導
クリーニング(PMTC)
・ホワイトニング

"痛い、コワイ"歯科医院へ人々が持つ抵抗感は、ドクターが想像する以上に大きいもの。
治療が終ってからも、あるいは治療の必要がない人でもケアのためだけに気軽に訪れたくなる。
それには、治療とはっきり区別したProphy&Relaxの空間が必要です。
心からリラックスしながら美しい歯をめざせる、サロンのような安心感と雰囲気が、
歯科医院への壁を取り除いてくれます。

We produce new dental stage!

プロフィラックス Prophylax

医院標準価格
エアーモーター仕様 ¥2,703,000 / マイクロモーター仕様 ¥2,991,000

ユニットホルダー部 ※1

インテリア性の高い天井ライト ※2

操作性に優れたチェアマウントライト ※2

※1 標準装備はバキューム、シリンジ(77型)、エアーモーター(DA-270)、
超音波スケーラー(パリオス)です。
※2 デンタルライトは天井ライト・チェアマウントライトの2種からお選びいただけます。

ユニット部 医療用具承認番号 21400BZZ00238000
チェア部 医療用具許可番号 27BZ0938

○掲載価格には取付費・消費税は含まれていません。
○この広告の仕様・デザインは予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。
○カタログ・資料の請求は下記ホームページでも受付けております。

タカラベルモント株式会社

東京 〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-19 ☎(03)3405-6877代表
大阪 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-1 ☎(06)6212-3602代表

■デンタル事業部

●札 幌(011)863-2007 ●さいたま(048)640-5900 ●金 沢(076)221-8412 ●広 島(082)278-2411 ●鹿児島(099)226-9481 ●ベルモントコミュニケーションズ(株)東京(03)3908-6931
●盛 岡(019)652-9744 ●千 葉(043)302-0267 ●京 都(075)241-3425 ●松 山(089)934-3213 ●沖 縄(098)875-0772 ●ベルモントコミュニケーションズ(株)大阪(06)6212-3651
●仙 台(022)232-4480 ●東 京(03)3405-6877 ●大 阪(06)6212-3602 ●徳 島(088)652-1701
●郡 山(024)925-0742 ●横 浜(045)681-6241 ●神 戸(078)231-6751 ●福 岡(092)411-2746
●新 潟(025)268-0333 ●名古屋(052)932-6251 ●岡 山(086)243-7633 ●熊 本(096)387-5300

■ホームページアドレス http://www.takarabelmont.co.jp

局麻の新しい世界
局麻の使い分け

NISHIKA

局所麻酔剤の選択が可能になりました。

処置時間・処置内容や患者さんの全身状態に応じた
局所麻酔剤の使い分けは世界の潮流です。

世界40ケ国で30年以上の使用実績。

塩酸メピバカイン製剤 歯科用局所麻酔剤 日本薬局方 塩酸メピバカイン注射液

スキャンドネスト® カートリッジ3%

劇薬 指定医薬品 | 薬価基準収載 | 薬価 1.8mL 1管:97.00円 (貯法) 室温保存

スキャンドネスト® カートリッジ3%の特徴は

▶▶短時間処置に適しています。

30分間はリドカイン製剤と同等の麻酔効果が得られ、その後のしびれは速やかに消失します。
治療後、患者さんのしびれの負担は少なくてすみ、また、小児や障害者の咬傷のリスクが軽減されます。

▶▶血管収縮薬のエピネフリンや添加物のパラベン・亜硫酸塩が一切配合されていない国内初の局所麻酔剤です。

エピネフリン配合剤が原則禁忌の高血圧、動脈硬化、心不全、甲状腺機能亢進、糖尿病のある患者さん
および血管攣縮の既往のある患者さんに使用可能です。(慎重投与)
また、パラベン・亜硫酸塩に対するアレルギーの患者さんにも使用可能です。

【禁忌】(次の患者には投与しないこと) 本剤またはアニリド系局所麻酔薬に対し過敏症の既往歴のある患者

※効能・効果、用法・用量、禁忌・原則禁忌を含む使用上の注意等は添付文書をご参照ください。

〔輸入発売元〕 NISHIKA 日本歯科薬品株式会社
本社 〒750-0015 下関市西入江町2-5 お客様窓口 0120-8020-96
〔ホームページ〕 http://www.nishika.co.jp/

〔製造元〕 septodont セプトドント社
フランス

Happy Smiles & Heartful Communication

MORITA

Er:YAG（エルビウムヤグ）レーザー治療なら、
痛みの少ない治療ができるって
聞いたんですけど？

コンパクトなボディにぎっしり詰まった高機能
Er:YAGレーザー装置

アーウィン アドベール

11種類の多彩な「コンタクトチップ」と共にデビュー!!

● 主な使用目的と効能・効果 ●

硬組織疾患 効能・効果／蒸散
- う蝕除去
- くさび状欠損の表層除去

歯周疾患 効能・効果／切開・蒸散
- 歯周ポケットへの照射
- 歯肉整形
- 歯石除去
- フラップ手術
- ポケット掻爬

軟組織疾患 効能・効果／切開・止血・凝固・蒸散
- 小帯切除
- 口内炎の凝固層形成
- 歯肉切開・切除
- 色素沈着除去

11種類の多彩な
アーウィン アドベール
コンタクトチップ
（レザチップ）

■標準価格 5,980,000円 ●医療用具承認番号 21500BZZ00720 ●医療用具承認番号21500BZZ00721
※標準価格は2004年1月現在のものです。標準価格には消費税等は含まれておりません。
※仕様及び外観は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

品質マネジメントシステム ISO9001 認証 JQA-0933
環境マネジメントシステム ISO14001 認証 JQA-EM0543

開発・製造　株式会社モリタ製作所

株式会社モリタ
東京本社　東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL:03-3834-6161
大阪本社　大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 TEL:06-6380-2525

株式会社モリタ製作所
本社工場　京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 TEL:075-611-2141
久御山工場　京都府久世郡久御山町大字市田小字新珠城190 〒613-0022 TEL:0774-43-7594

株式会社モリタ東京製作所
本社工場　埼玉県さいたま市中央区上落合2-1-24 〒338-8538 TEL:048-852-1315
伊奈工場　埼玉県北足立郡伊奈町小室7129 〒362-0806

www.dental-plaza.com

新しい素材が根管充塡のスタイルを広げます。

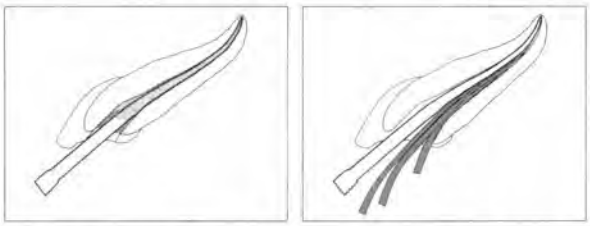
TÜV CERT ISO 9001 ISO 13485 EN 46001 認証取得

同じだけど違う!

Same but Different

■ 保険診療対応。
加圧根管充塡が算定頂けます。

■ マスターポイントとしてお使い頂けます。



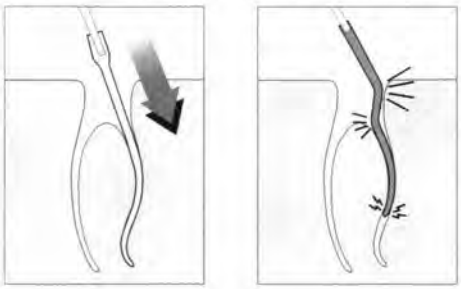
ラテラルコンデンスの場合、アクセサリーポイントはガッタパーチャ製をお使い頂きます。
余剰部分は加熱したインスツルメントでカットできます。この際、ガッタパーチャを切除するときより高めに加熱します。
※溶剤で軟化させることはできません。シーラー併用です。
※製品添付の取扱説明書をよくお読みのうえご使用下さい。

■ ポイントの除去が可能です。
根管内にエンジンリーマーを挿入すると、ポイントに沿ってリーマーが簡単に入ります。ある程度エンジンリーマーが入ったらハンドリーマーやファイルを用いて除去して下さい。

■ 簡単に切削できます。
スチールバーでもピーソリーマーでも、簡単に切削できます。

■ ISO規格(ISO6877)に準拠しています。
エックス線造影性 6.6mm
サイズ ISO 20 25 30 40 50 60 70

■ フレキシブル!
コシが強く柔軟性が高いため、細い根管への挿入が容易です。



■ オートクレーブ滅菌に対応しています。
円筒容器ごとオートクレーブ滅菌できます。

■ 根管長測定のX線撮影にお使い頂けます。
造影性・耐久性が高く、リーマー等に替わり安全にご使用頂けます。

■ 均質です。
機械化された射出成形により、均質でサイズ精度の高い品質を確保しています。

■ 生体親和性の高い材質です。
フレックスポイントの皮下埋入試験
兎背部の表皮下に#30のフレックスポイントとガッタパーチャポイントを4週間埋入

<組織像>

<フレックスポイント>　<ガッタパーチャポイント>

フレックスポイント「ネオ」の組織反応はガッタパーチャポイントより軽微であり、歯科材料としての組織為害性には問題ないと判断できます。

ポリプロピレン
医療材料、食品包装、衣類、家電製品などに広く使われている樹脂で、剛性、耐熱性、耐湿性、耐薬品性、耐曲げ疲れ性などに優れた特性を持ちます。また、内分泌かく乱物質(環境ホルモン)を含まないプラスチックとしても知られています。

FLEXPOINT® NEO

歯科用根管充塡ポイント

フレックスポイント®「ネオ」

医療用具承認番号　21300BZZ00184000
日本特許 第3174944号／米国特許 6024569

組　成　ポリプロピレン　硫酸バリウム
包装価格　単　品　50本入　3,000円
セット　50本入　3,000円
#30～70各10本 入り
(#20#25は入っていません。
単品包装をご利用下さい)

ネオ製薬工業株式会社
〒150-0012 東京都渋谷区広尾3丁目1番3号
Tel.(03)3400-3768(代)　Fax.(03)3499-0613

ネオ製薬ホームページ
最新の製品情報を掲載
http://www.neo-dental.com/

NF0203

OSADA
新しい診療スタイルの提案

SMILY Z
スマイリー Z

スマイリーZは、
[デザイン] [装備] [価格]を満足させる、
納得のデンタルユニットです。

Design [デザイン]

●スマイリーZはシンプルでありながらデザイン・品質の良いデンタルユニットです。
●チェアー形状はコンタータイプ(S型)とステップ付きタイプ(L型)を用意しています。
●患者さんに圧迫感を与えない、ベースマウントタイプ(RS型)も用意しています。
※ベースマウントタイプのチェアー形状はコンタータイプのみです。

Equipment [装備]

●マイクロエンジンは内部注水式・ライト付きを標準装備し、オサダのモーターならではの使いやすさを発揮します。
●ワークテーブル部には表示パネルを標準装備し、切削器具の回転数を一目で確認できます。
●エアータービンの吸い込み防止装置、インスツルメントの水回路洗浄装置が付いており、衛生面も安心です。
●スピットン部の鉢表面には酸化チタンコーティングを施し、光触媒作用で清掃が簡単におこなえます。

Price [価格]

●スマイリーZ　・RSタイプ:¥2,814,000(本体価格¥2,680,000)
・Sタイプ:¥2,866,500(本体価格¥2,730,000)　・Lタイプ:¥2,919,000(本体価格¥2,780,000)

医療用具承認番号 21500BZZ00523　※写真はLタイプのオプション仕様です。

長田電機工業株式会社　TEL 03(3492)7651　FAX 03(3492)7506
〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5　http://www.osada-electric.co.jp
※詳しい資料ご希望の方は、商品名、掲載誌名を明記の上、本社お客様センター宛にご請求下さい。
※この広告掲載商品は改良の為、予告なしに仕様を変更することがありますので予めご了承下さい。

ISO 9000 JARI-RB JAQR 0040 長田電機工業(株) 名古屋工場
ISO 14000 JARI-RB JAER 0211 長田電機工業(株) 名古屋工場

SHOFU

PCP (Professional Care for Prophylaxis) 商品

PCPは松風が提唱する、口腔衛生や予防のための新しい概念で、PCP商品はそれらに最適な商品群です。

メルサージュ プロは、口腔衛生のプロフェッショナルケアを始めるデンティスト、ハイジニストの方々を強力にサポートするPCP商品です。

Merssage PRO

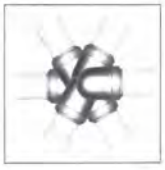
PMTC用コードレスハンドピース

メルサージュ プロ

メルサージュプロは、軽量・コンパクトボディのPMTC用コードレスハンドピースです。細かなスピード設定が可能で、バランスの良いデザインと操作のしやすさで患者様に喜んでいただけるPMTCをお手伝いします。

ヘッドの向きは6通り

ヘッドは部位に応じて6方向（60度毎）に向きを変えて取り付けることができますので、操作性が大幅に向上します。



シンプルなコントロールパネル

コントロールボタンはすべてハンドピース上面に設置していますので、操作が容易です。

軽く・バランスのよいコンパクトなボディ

操作性を重視し、軽量・コンパクト、バランスの良いデザインにより、歯科衛生士の方にも疲れにくいハンドピースです。

仕様

チャージャー：定格電圧AC100V 50／60Hz、充電時間90分
ハンドピース：定格電圧 DC2.4V、ニッケル水素電池（充電式単4電池）

包装・価格

医療用具承認番号 21400BZZ00445
PMTC用コードレスハンドピース
メルサージュ プロ セット
（1/4減速スクリュータイプ）
¥89,000

医療用具承認番号 21400BZZ00445
PMTC用コードレスハンドピース
メルサージュ プロ セット
（1/4減速ラッチタイプ）
¥89,000

価格は2004年8月現在の標準医院価格（消費税抜き）です。

SHOFU 世界の歯科医療に貢献する 株式会社 松風
●本社：〒605-0983京都市東山区福稲上高松町11・TEL(075)561-1112㈹ http://www.shofu.co.jp
●支社：東京(03)3832-4366 ●営業所：札幌(011)232-1114/仙台(022)299-2332/名古屋(052)709-7688/大阪(06)6252-8141/福岡(092)472-7595

歯科鋳造用陶材焼付貴金属合金タイプ1

ケイアイケイ
KIK

Atlas

KIK アトラス

許可番号 11BZ0269

時の流れをこえたクオリティの高さ

上質なゴールドカラーで、審美性も抜群

- ●成　　分：金86.5%　白金11.3%　その他
- ●溶 融 温 度：液相点—1125℃　固相点—1050℃
- ●色　　調：黄金色
- ●熱膨張係数：14.4×$10^{-6}K^{-1}$ (50~500℃平均)
- ●質　　量：10g

●物理的・機械的特性

硬さ(HV)		耐力(MPa)		伸び(%)		密度
鋳　造	グレーズ	鋳　造	グレーズ	鋳　造	グレーズ	(g/cm^3)
180	220	490	570	6	7	18.8

製品名	成　分				液相点	硬さ	耐力	伸び
	金	銀	白金	パラジウム	(℃)	(HV)	(MPa)	(%)
KIK	85.5	0.5	4.0	8.0	1200	170	400	4
KIKハードⅡ	72.0	2.8	13.0	9.7	1290	210	420	5
KIKルミナス	75.0	2.9	10.0	10.0	1295	210	410	5
KIKゴールド	86.7	—	10.7	—	1100	140	260	10
KIKジースリー	84.5	0.4	10.8	1.0	1180	210	400	6
KIKノーブル	45.0	—	—	46.0	1280	220	450	18
KIKエイブル	40.0	19.5	—	35.0	1270	275	480	6
KIKウィング	—	—	—	81.0	1290	250	450	23

■詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。
ホームページ：http://www.ishifuku.co.jp

ロンドン金市場公認溶解検定業者／(社)日本金地金流通協会正会員／㈱金銀パラジウム合金 JIS表示許可工場

㊧石福金属興業株式会社 歯科材販売

本　　社：〒101-8654　東京都千代田区内神田3丁目20番7号
TEL.03-3252-8471(直通)　FAX.03-3252-8475

大阪営業所：〒550-0005　大阪市西区西本町1丁目13番36号
TEL.06-6532-1351(代)

名古屋営業所：〒450-0002　名古屋市中村区名駅5丁目22番10号
TEL.052-563-1201(代)

九州営業所：〒802-0002　北九州市小倉北区京町3丁目13番13号
TEL.093-531-9331(代)

東京歯科大学 血脇記念ホール

パタカラ講演会

■日　時／2004年10月3日（日）

■会　場／東京歯科大学水道橋 水道橋病院 血脇記念ホール 2F

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-9-18　TEL（代）03-3262-3421
（JR総武線 水道橋駅下車 東口すぐ前）

■時　間／12:30受付　講演 13:00～16:00

■定　員／100名（準備の都合上、当日参加はできません。
定員になり次第、募集を打ち切らせていただきます。）

■参加費／無料　講演CD付き

■講　師／秋広良昭（昭和43年卒）

■演　題／「唇リフレッシュではじまる美と健康」

■演題内容

1.口呼吸の弊害
2.イビキと無呼吸の恐ろしさ
3.構音・摂食・嚥下機能と口唇の関係
4.新しい口腔ケアの考え方
5.美と姿勢

講演お申し込み・お問い合わせは

（有）デンタル・ユーミー　http://www.patakara.com
TEL.042-521-6656　FAX.042-521-7189（担当:北佳子）

- - - - - - - - - - - - - - - - - - FAX専用申し込み用紙 - - - - - - - - - - - - - - - - - -

10月3日（日）血脇ホール　「唇リフレッシュではじまる美と健康」講演申込書

歯科医院名			
参加者名			
住　所	〒　　ー		
TEL	（　　）	FAX	（　　）

パノラマ／セファロX線撮影装置
PROMAX FILM

all in one CONCEPT

デジタルX線
イメージングプレートスキャナー
G SCAN

パノラマ／セファロX線撮影装置
PROMAX DIGITAL

デジタルX線画像処理ソフト
DIMAXIS

歯科用一般X線撮影装置
DX-I

デジタルX線用CCDセンサ
DIXI

GC-PLANMECA
共同開発製品

インテリジェントユニット——

G·COMPACT i

CONTOURED CHAIR & LEG-REST CHAIR

デンタルユニットを、患者さんとのコミュニケーション・ツールの中心に位置づけ、すべての歯科診療情報をユニットに集中させるのがGコンパクトiのall in oneです。例えば、パノラマ、デンタルのX線画像から、口腔内写真・治療計画などのデジタル情報をユニットとアクセスさせることで、患者さんへの動機づけから治療そのものの質的向上もめざします。
もちろん、はじめにすべてのシステムを導入しなくても、アップグレードが容易な設計なので安心です。

BASE MOUNT Type ベースマウントタイプ
OVER ARM Type オーバーアームタイプ
医療用具承認番号 21500BZY00394000号

FLYING Type フライングタイプ
CART Type カートタイプ
受注発注製品

BASE MOUNT Type
ベースマウントタイプ

株式会社 ジーシー

DIC（デンタルインフォメーションセンター）
東京都文京区本郷3-2-14 〒113-0033
フリーダイヤル 0120-416480
受付時間 9:00a.m.～5:00p.m.（土曜日、日曜日、祭日を除く）
※アフターサービスについては、最寄りの営業所へお願いします。
www.gcdental.co.jp/

支　店 ●東京 (03)3813-5751 ●大阪 (06)4790-7333
営業所 ●北海道 (011)729-2130 ●東北 (022)283-1751 ●名古屋 (052)757-5722 ●九州 (092)441-1286

※写真は印刷の都合上、実際の色とは異なって見えることがあります。　※掲載の写真にはオプション品が含まれています。

■体験入学スケジュール

9/4(土)、 9/18(土)

10/2(土)、10/16(土)

11/6(土)、11/27(土)

12/4(土)、 1/29(土)

各9:00～12:00 予定

歯科技工士希望の皆様の
ご参加をお待ちしております

お申込みはTEL、FAX、
はがき、Eメールで。

●平成17年度 入学試験日程

推薦	1.	10月 9 日(土)
	2.	10月30日(土)
一般	A.	11月20日(土)
	B.	12月18日(土)
	C.	1月22日(土)
	D.	2月11日(金)
	E.	3月 5 日(土)

歯科技工学科

高等学校卒業以上・昼間2年制

歯科技工専修科

歯科技工士の資格を有する者・昼間2年制

理事長
歯学博士
大塚昌助
(東歯大34年卒)

校　長
歯学博士
大塚弘介
(東歯大36年卒)

顧　問
東京歯科大学 学長
金子　譲

東京歯科技工専門学校
TOKYO DENTAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-1-10　(東急目黒線不動前徒歩２分)
TEL 03(3492)4221(代)　FAX 03(5436)8925
URL http://www.tdct.ac.jp　E-mail:tdct@nifty.com